

## 市立高校生 22 人が市会議員と懇談！

令和元年12月23日（月）、18歳選挙権に伴う児童・生徒に対する取組の一環として、市立高校生を対象にした市会議員との懇談と本会議場等の見学を行いました。  
市立高校5校22人の高校生が参加し、活発な意見交換が行われました。

### 【実施内容】

○本会議場の見学・説明（14：45～15：10）

○市会議員との懇談（15：15～16：30）

高校生からの質問に市会議員が答える形で実施しました。懇談の主なやりとりは裏面に掲載しています。

※今回の懇談に参加した市会議員

遊佐 大輔 議員、梶尾 明 議員、竹野内 猛 議員、みわ 智恵美 議員

移転前の本会議場を真剣に見入る様子



議員のやりがい等を熱心に聞く様子



【懇談での主なやりとり】

○生徒質問

議員になって一番良かったこと、やりがいがあったことは何ですか？

□議員回答

市民の方からの要望を実現して、御礼を言っていた時や、市全体の政策を一步前進させることができたと感じた時です。

○生徒質問

高校生の頃に政治に興味はありましたか？

□議員回答

- ・高校の頃は全くなく、野球に熱中していました。
- ・教師を目指しており、その際に教育問題に関心を持ち、政治について考えたこともあります。

○生徒質問

今後、横浜をより良くするために何をしたらよいと思いますか？

□議員回答

- ・少子高齢化が進んでいたり、市税収入が減ってきている中、何に予算（お金）を使っていくべきかをしっかりと考える必要があると思います。
- ・何に使うかを決めるのは議員でもあります。市民の皆さんの意見を反映するためにも、選挙に行くことも重要です。

○生徒質問

高校生のうちにしておくべきこと、考えておくべきことはありますか？

□議員回答

色々な人と出会うこと。将来何をすべきかについて、周りの人の意見を是非聞いてみてください。そして選択の幅を広げ、様々なことに積極的にチャレンジしてみるとよいと思います。

※写真データをご希望の場合は、お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先		
議会局総務課秘書広報担当課長	尾崎 太郎	Tel 045-671-3079
議会局政策調査課長	青木 正博	Tel 045-671-3006